

専門課程シラバス

授業科目	母性看護学実習		担当者	友廣 文子		実務経験	○(専任教員)
開講時期	2学年後期	授業の方法	臨地実習	単位数	2	時間数	90
授業概要	母性機能が最も発揮される周産期の対象をとおして母性の特性を理解し、対象とその家族に対する看護を学ぶ						
授業計画	<p><b>【病棟実習】 12日間</b></p> <p>目的 周産期にある対象をとおして母性の特性を理解し、対象とその家族に対する看護に必要な基礎的能力を養う。</p> <p>実習方法  <ul style="list-style-type: none"> <li>・女子は妊婦、産婦、褥婦を受け持ち、男子は新生児を受け持つ。</li> <li>・産褥期・新生児期の看護は、母児一体で看護するので、女子、男子ともに指定の記録用紙に情報を記入する。情報は指導者から収集するとともに、女子は、男子から新生児の情報を、男子は女子から褥婦の情報を収集し、所定の記録用紙に記入する。</li> <li>・関連図は、褥婦と新生児の情報も関連させながら展開し、記入する。 看護診断は、女子は、褥婦の看護診断、男子は新生児の看護診断を記入する。</li> </ul> </p> <p><b>【外来実習】</b></p> <p>目的 周産期にある対象をとおして母性の特性を理解し、対象に必要な看護と妊婦健康診査・保健指導を見学し、外来看護を学ぶ。</p> <p>実習方法  <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習時間は午前中の半日、妊婦健康診査に来院し、同意を得られた妊婦の予定に合わせて行う</li> <li>・外来実習前日までに受け持ち妊婦の年齢・初経別・分娩予定日の情報を学生に提示する。学生は、分娩予定日から健診日の妊娠週数日を計算する。</li> <li>・実習当日は、9:00までに外来へ行く</li> </ul> </p>						
テキスト 参考文献	<p>系統看護学講座 専門分野 母性看護学1 母性看護学概論 第14版 医学書院 2023</p> <p>系統看護学講座 専門分野 母性看護学2 母性看護学各論 第14版 医学書院 2023</p> <p>直前 母性看護実習 プレブック 看護過程の思考プロセス 第2版 医歯薬出版株式会社 2019</p>						
成績評価の方法	<p>評価は、臨地実習指導要綱と各科目の目的・目標および実習評価基準に基づき行う。実習評価表に基づいて、実習目標の到達度、提出物、カンファレンスの参加度、実習態度により総合的に行い、学生・臨地実習指導者および指導教員で評価を行う。60%以上を合格とする。</p>						